

# パートナーズ(株) 布子克敏の お悩み解決 リフォーム講座



## 第18回 金属とタイルでハイブリッドな外壁

外壁のリフォームにはさまざまな方法がある。今回は、耐久性や高級感を追求しつつコストを抑える「ハイブリッド」な外壁リフォームについて。

外壁はリフォームのなかでも最も重要なポイントですが、複数の手法を適用することも可能です。最近増えているのは、乾式タイルと金属サイディング

を組み合わせさせた外壁リフォーム工事です。

乾式タイルについては2012年10月号のこのコーナーでも詳しくご紹介しました。下地にモルタルを塗って1枚ずつ貼り付けていた従来の湿式

タイルと対照的に、乾式タイルは金属製の下地断熱パネルの上にタイルをひっかけるようにして取り付けるのが特徴です。現在、新築・リフォームともにタイルはほとんどが乾式となっています。

乾式タイルには、耐久性に優れている、万一破損してもタイル1枚から交換可能、高級感あふれる美観などの長所があります。あえて欠点を挙げるとすれば、湿式タイルよりは低コストですが、金属サイディングなどほかの工法よりもやや割高ということですね。

一方、金属サイディングの外壁の特徴は前号の

このコーナーでご説明した通りです。雨水や雪解け水による腐食には強いのですが、軽量化を目的に金属層は薄くしてあるので、雪などの重みがかかると凹んでしまうこともあります。

これら2つの工法を組み合わせ、建物正面や入口周辺、出窓など外観上のポイントとなる部分や、1階の地面付近など雪で破損しやすい部分のみを乾式タイルで、他の部分は金属サイディングでリフォームすれば、コストを抑えつつ高級感を演出したり、耐久性を高める

1階の外壁は乾式タイル、2階は金属サイディング

ことができます。

2つの手法を組み合わせれば、落ち着いた色の乾式タイルと明るい色の金属サイディングを並べるなどして、カラーコーディネート之余地も広げることが可能です。

なお、乾式タイルの施工方法は湿式タイルとも異なり、特殊な技術が必要となります。当社は専門の職人と契約しており、万全の品質と比較的短い納期で施工することが可能です。

当社ではお客様の要望、ご予算に基づき、建物の現状も調査したうえで最適な方法をご提案させていただきます。外壁リフォームもお気軽にご相談ください。

### プロフィール

ぬのこかつとし アルミ建材メーカーでの14年間の勤務を経て独立、2011年にパートナーズ(株)を設立して社長就任。37歳。

## 我が家をあこがれの「タイルの住まい」にリフォームするチャンス

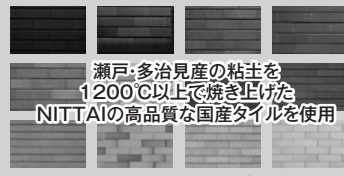
壁面積132㎡  
(40坪)で

183.4万円

材料費・工事費・足場代コミ  
(消費税は別途)

外壁施工面積25坪以上からの単層  
既存モルタル壁の撤去が必要な場合は  
別途費用がかかります

外壁タイル工事の熟練職人が施工します  
乾式引っ掛け工法で驚きのプライスを実現



リフォームのことなら  
なんでも気軽にご相談を

- キッチン&バス
- バリアフリー化
- 耐震改修
- 断熱ドア・断熱窓  
断熱改修etc.



皆様の良きパートナーでありますように……  
パートナーズ partners  
株式会社

見積無料

通話料無料

☎0120-696-818

ホームページは「パートナーズ旭川」で

検索

まずはご連絡を 当社では電話による営業活動や訪問販売は行っておりません

〒070-0035 旭川市5条通9丁目1703-30 ロイヤルビル6F